

2023年11月9日

フロントガラスにも使用可能な高透明自動車窓用フィルム マレーシアの車載市場で採用拡大

～低緯度地域での快適性向上に貢献～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、自動車の窓に求められる視認性（透明性）・傷付き防止性・耐久性を有する当社開発の遮熱フィルムがマレーシアにおいて、車載用途として採用され、その普及が着実に進展していることをお知らせいたします。



鉄道・建物窓用フィルム“リフレッシュイン” マレーシアで採用された自動車窓用フィルム

鉄道・建物窓用として販売しているリフレッシュインは、日射熱流入の抑制（遮熱）と室内熱流出の抑制（断熱）が可能な高透明遮熱・断熱窓用フィルムです。夏場は太陽光エネルギーの中で、暑さの要因となる近赤外線を室外に反射させ、近赤外線の室内への透過を90%以上防止し、室内の温度上昇を抑制します。冬場は、暖房機器から発生する遠赤外線の68%を室内側に反射し、窓からの室内熱の流出を防ぐことが可能です[※]。さらに透明性とガラス破損時の安全性を兼ね備え、通年で窓際の快適性向上や空調電力削減に貢献しています。

※建物用リフレッシュイン TW32 の性能

当社は、2010年より建物用リフレッシュインの販売を開始しました。現在、国内では大型ショッピングセンター・カーディーラー・レストランの店舗、そして学校・図書館などの公共建築物、オフィスビル・工場に採用されています。さらにJR各社、公民鉄道事業者の鉄道車両

(客車・運転席)の窓にも設置されています。

【車載用フィルムについて】

当社では 2018 年より窓用フィルムの用途拡大を目指し、マレーシアで遮熱フィルムの販売・施工を手掛ける Ecotint (M) Sdn Bhd と協業し、車載用フィルムの開発に着手しました。現在、Honda Malaysia Sdn Bhd.をはじめとする日系自動車 OEM に採用されています。

本製品は、赤外線吸収剤をナノレベルのサイズに均一に分散することで、運転時の視認性確保と、太陽からの熱(近赤外線)を吸収する遮熱性能を両立しています。フロントとフロントサイドガラスに装着され、約 10 万台の採用実績があります。

またマレーシアでは、約 1,000 台の警察車両へ、当社フィルムが実装されており、当社グループは今後、東南アジア各国・インドへの拡販活動を強化していく計画です。

当社グループは、経営 Vision「2029 年 住友理工グループ Vision (以下 29V)」にて、2029 年のありたい姿を「理工のチカラを起点に、社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける、リーディングカンパニー」と設定しています。29V の公益価値(非財務目標)の一つである地球環境保全^{*}とともに、製品開発を通じて、人々の暮らしにおける快適性の向上、自然環境に配慮した持続可能な社会実現に向けた活動に注力していきます。

^{*}CO₂排出量削減 Scope 1+2 30%減、Scope3 15%減(2018 年度比)

<製品に関するお問い合わせ>

販売に関するお問い合わせ先

住理工商事株式会社

(〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目 17 番 13 号いちご丸の内ビル 6 階)

052-951-5895

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日・GW・夏期休暇・年末年始を除く)

Email：refle-shine.q@jp.sumitomoriko.com

技術・品質に関するお問い合わせ先

住友理工株式会社 化工品事業部

(〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目 1 番地)

0568-77-4982

受付時間：9:00～17:00(土・日・GW・夏期休暇・年末年始を除く)

Email：refle-shine.q@jp.sumitomoriko.com

以 上

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>